

■ 一般質問 平成27年6月定例会

【本市における広告収入事業の推進について】

〔中村圭介〕

Q
uestion

厳しい財政状況が続く中、新たな手法により歳入を増やすことが必要である。施設そのものを広告媒体として活用するネーミングライツ等、広告収入事業の推進を提案する。そこで、広告媒体の抽出や庁内の体制づくり、広告主への啓発等を定めたガイドラインを作成し、全庁的に取り組まれてはどうか。

〔企画調整部長〕

A
nswer

現在、本市では、財政健全化計画を進めようとしているところであり、ご質問でもありましたとおり、有料広告の推進は有効な歳入増加の一つであると考えます。今後は、広告収入事業推進に当たってのガイドラインの策定に向けて検討してまいります。

■ 一般質問 平成27年9月定例会

【地域循環型経済の構築について】

〔中村圭介〕

Q
uestion

地域循環型経済の確立には、消費者、事業者の意識変革も必要である。農産物、伝統産業、優れた製品、老舗企業といった地域資源や地域産業についての理解を深め地域愛を醸成するためにも啓発活動が必要と考えるがいかがか？

〔産業部長〕

A
nswer

積極的に取り組むべきと考えております。市民が実際に地元事業者を利用していただく機会を積極的に設け、無理なく自然な形で経済循環が図られるような仕組みを構築するとともに、地域循環型経済の意義をご理解いただきながら積極的に行動していただけるよう意識啓発に努めてまいります。

〔中村圭介〕

Q
uestion

地元農産物や伝統品、製品等。市内における全ての消費を促進するために、現在各課で策定している振興策や消費促進策について一元化した行動指針（計画書）を策定し、力強く推進してはどうか。本市として地元消費をどう支えていくのか意思表示すべきである。

〔産業部長〕

A
nswer

初めてお伺いした提案でしたので他事例を参考に勉強させていただきたいと思っております。

中村圭介2期目の政策

壱 長期ビジョンを持った政策の提言

弐 衆知に基づく政策の提言

参 緊縮財政だけではなく積極財政の提言

米沢市の住民基本台帳人口 平成27年9月現在 → 85,549人 前年同月比：1,010人減

バックナンバーはホームページにて [米沢市 中村圭介](#) 検索

13名の最大会派に！一新会タウンミーティング



改選後、思いを同じくする同志と大同団結し、一新会は13名の最大会派となりました。議決の過半数を有する会派として責任は重大。市民の思いを汲んだ議会運営とするために平成27年7月28日、一新会タウンミーティングを開催しました。いただいた多くのご意見は、今後会派内で参考にさせていただき政策提言へと結びつけていきます。多くの方にご来場いただき誠にありがとうございました。

今年も3名の受け入れ！ 学生インターン

昨年に引き続き、8月から9月までの2ヶ月間、山形大学工学部、米沢女子短期大学の学生3名をインターン生として受け入れました。ともに地域活動に参画し、地域と行政のつながりを学び、また、今年9月定例会で一般質問をした「地域循環型経済の構築」の必要性について調査研究を行いました。若い世代と向き合える本当に貴重な機会。今後も継続して積極的に受け入れていきたいと思っております！



龍馬プロジェクト全国会の 政調会長を拝命！

地方から日本を変えたい！という高い志の若手政治家が全国から集まって組織された龍馬プロジェクト。本年、その龍馬プロジェクト全国会の政調会長を拝命しました。200名を超える全国の首長や国会議員、地方議員とのネットワークが構築され、米沢市への提言に大変役立っております。本市の課題解決に向け全国の仲間から知恵や実例をいただき、また、必要に応じて全国組織のスケールメリットを生かした国、行政への働きかけを行う事で、地方にスポットを当てた政策を実現していきます！

